ステップ4

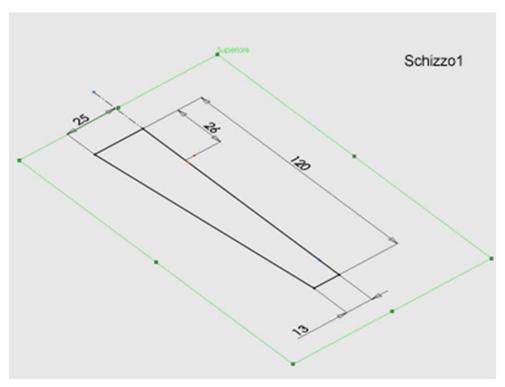
TinkerCADと3Dプリンター を使ってみよう

CADについて

• CAD (キャド) ってなに?

Computer Aided Design

コンピュータを使ってモノを設計する。昔は紙とペンと定規しかなかった。



https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:CAD_Modeling.gif

3Dプリンターについて

・3Dプリンターってなに? CADのデータを使って立体物を作ってくれる装置。 フィラメントというプラスチックの材料を溶かして、下から少しずつ造形していく。



TinkerCADと 3 Dプリンターで 屋根やオブジェを作ろう

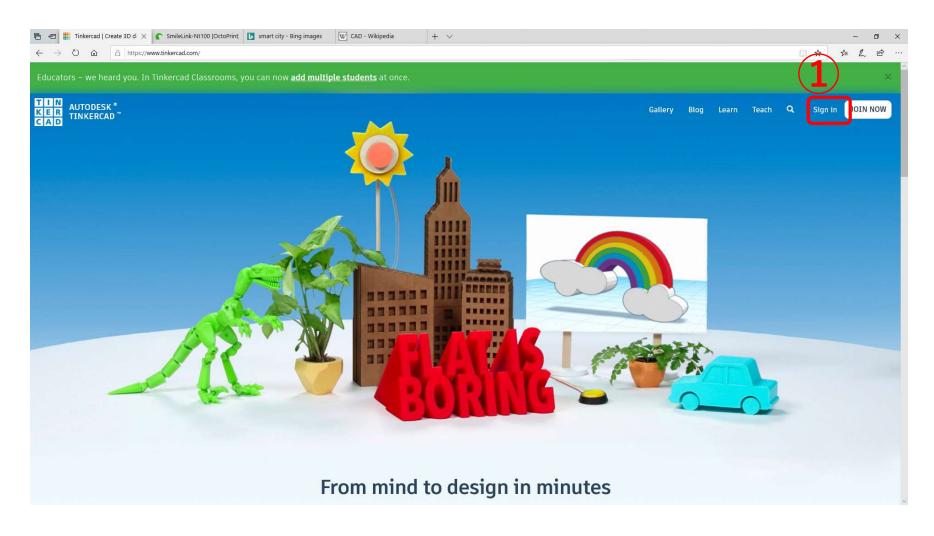
- TinkerCADと 3 Dプリンターで自分の作品を作ってみよう
- TinkerCAD
 - ひな形のファイルを読み込む
 - 視点の操作方法
 - スナップの使い方
 - ...
 - ファイルの保存
- 3Dプリンター
 - ファイルを送る
 - プリントの開始

TinkerCAD

- TinkerCAD (ティンカーキャド)
- AutoDeskというアメリカのCADで有名な会社が無料で提供しているCADソフト。
- パソコンとウェブブラウザがあれば使 えるのでとても便利。
- TinkerCADはインターネットを通して クラウド(インターネットにあるコン ピュータの集合体)上で必要な計算を してくれている。パソコンでは入力と 表示だけ。
- https://www.tinkercad.com/



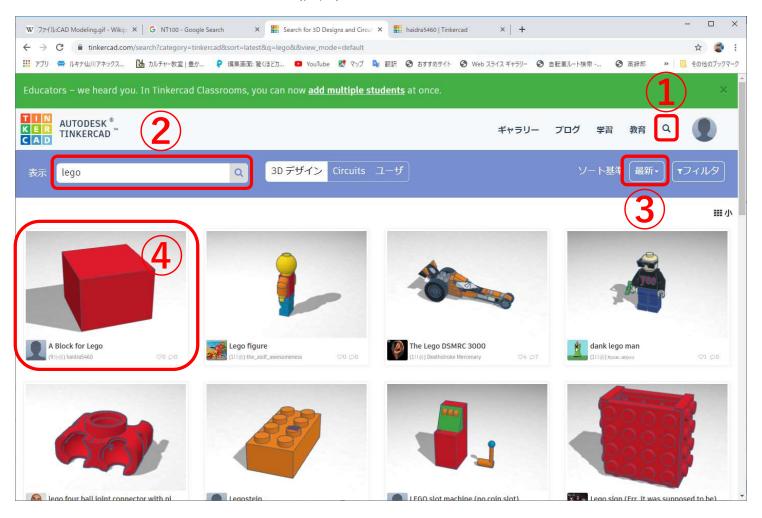
• TinkerCADにサインイン



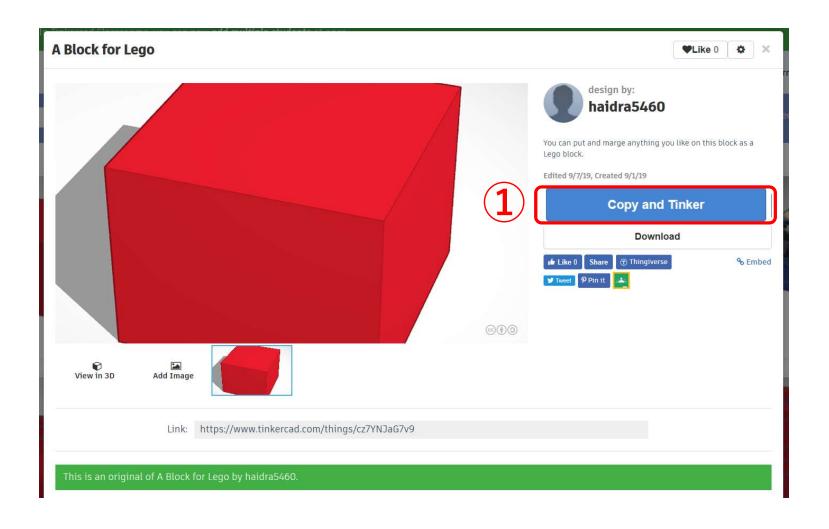
• TinkerCADにサインイン

	haidra5460@nifty.com
サインイン 1	2
東子メールまたはユーザ名 	お忘れですか?
次へ	サインイン
またはソーシャルプロバイダを使用してサインイン	□ サイン インを保持

• オブジェのベースを検索

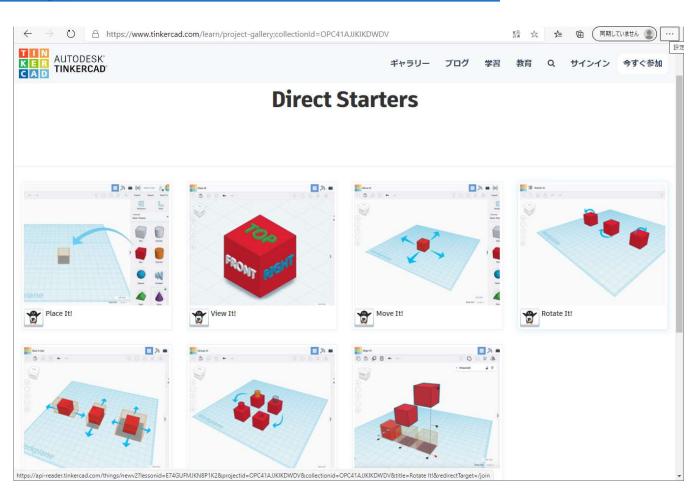


• オブジェのベースを検索

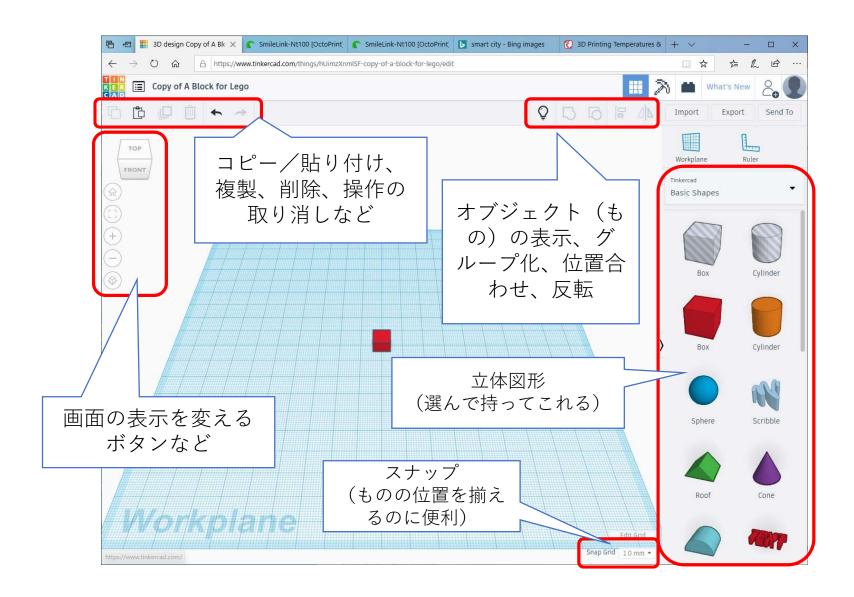


TinkerCADのチュートリアルで練習しよう

• TinkerCADのチュートリアル
(https://www.tinkercad.com/learn/project-gallery;collectionId=OPC41AJJKIKDWDV)



画面の説明

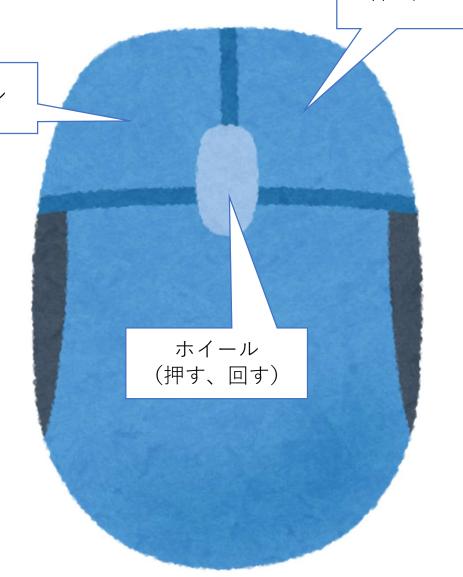


右ボタン

マウス操作

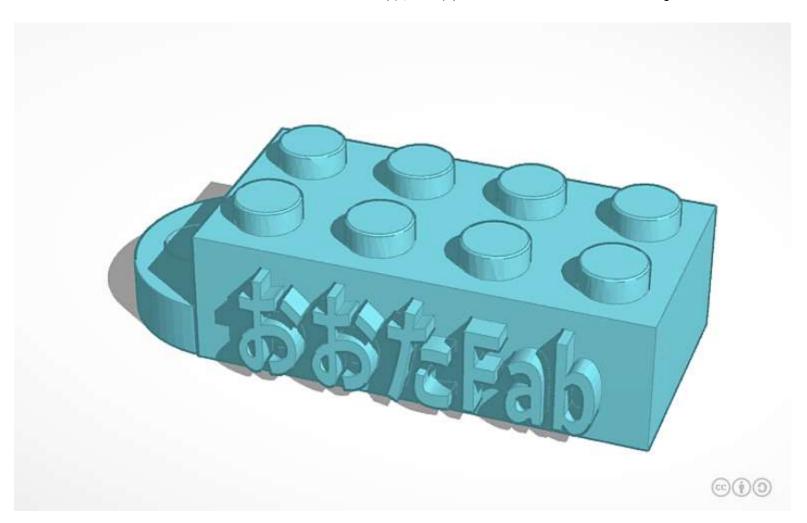
左ボタン

- 左クリック、ドラッグ(押したまま動かす) :ものの選択、ものの平行移動
- ホイールのドラッグ:画面の 平行移動
- ホイールの回転:画面の拡 大・縮小
- 右ボタンのドラッグ:画面の 回転



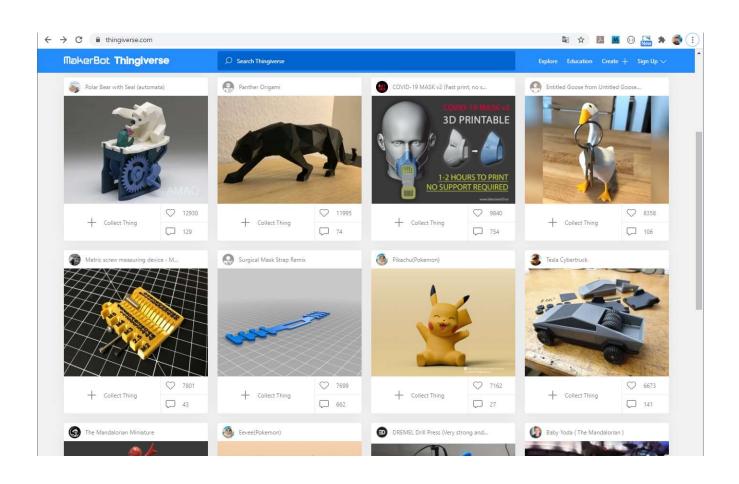
課題

• こんなかんじのブロックを一緒に作ってみましょう。



Thingiverseからデータをダウンロードしよう

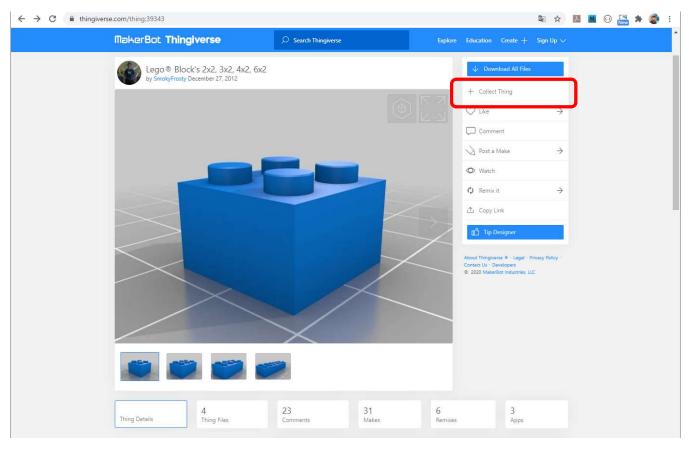
• Thingiverse (シンギバース)にはいろんな3Dデータがあります。 https://www.thingiverse.com/



Thingiverseからデータをダウンロードしよう

• 今回使うブロックのデータ:

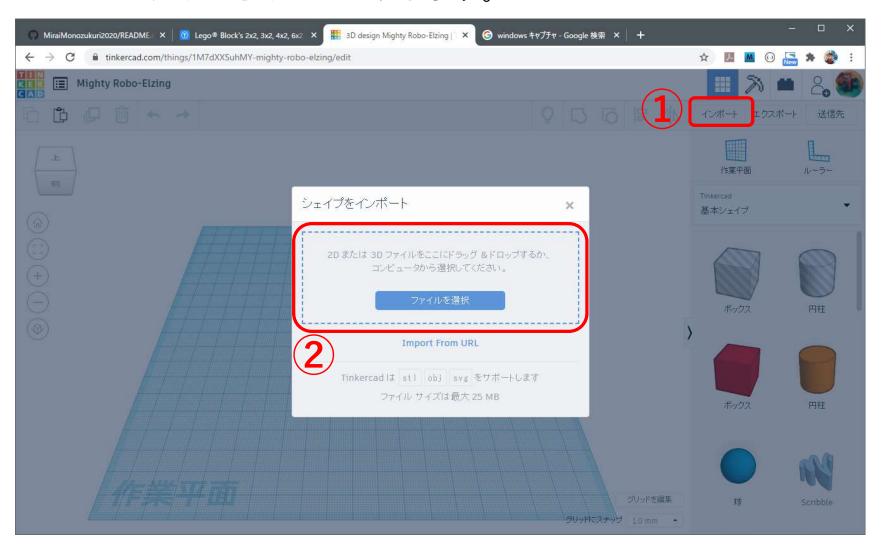
https://www.thingiverse.com/thing:39343



ダウンロードしたらzip(ジップ)圧縮ファイルを解凍します。

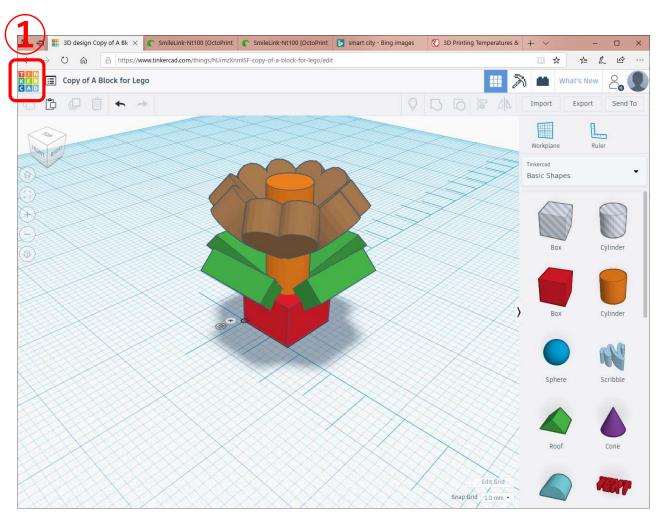
Thingiverseからデータをダウンロードしよう

• STLファイルをインポートします。



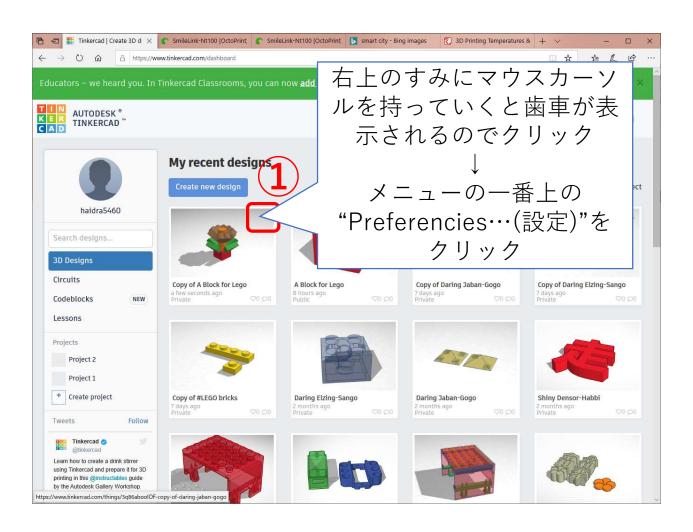
世界にデータを公開する

・出来上がったら自分の作品として世界にCADデータを公開しよう。



世界にデータを公開する

・出来上がったら自分の作品として世界にCADデータを公開しよう。

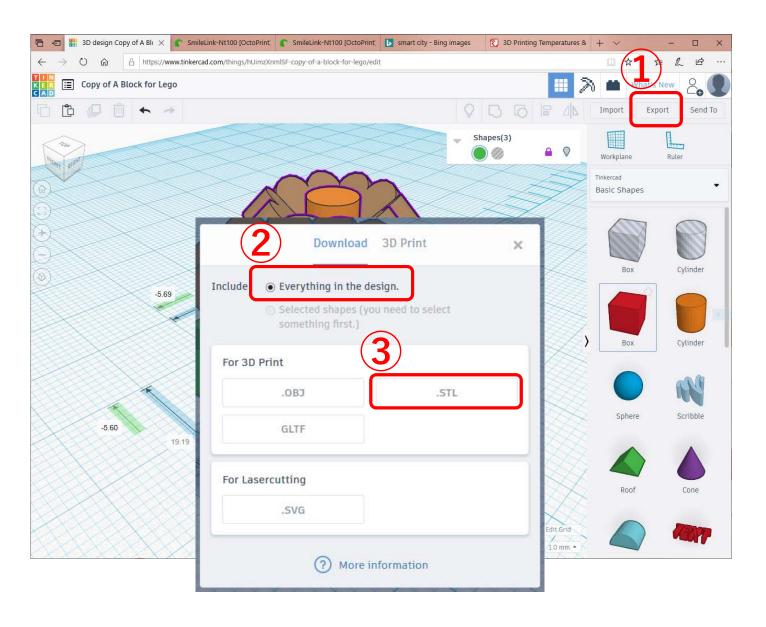


世界にデータを公開する

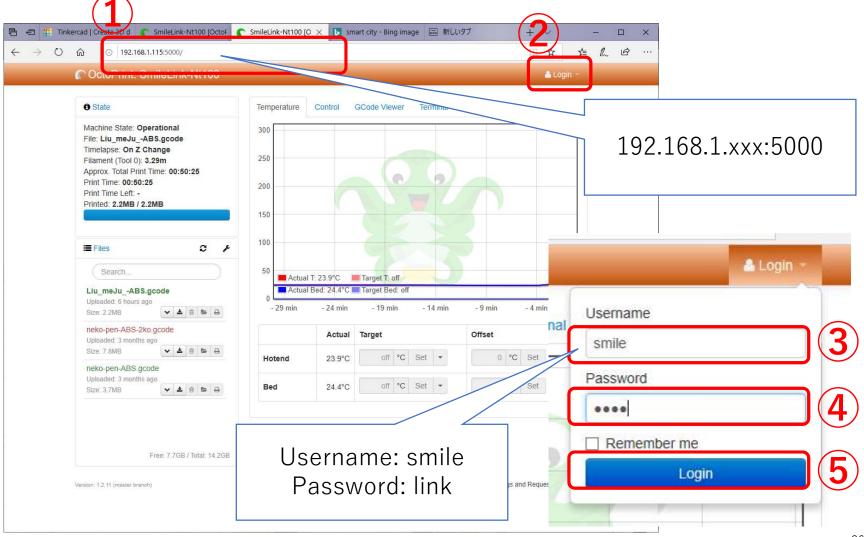
・出来上がったら自分の作品として世界にCADデータを公開しよう。



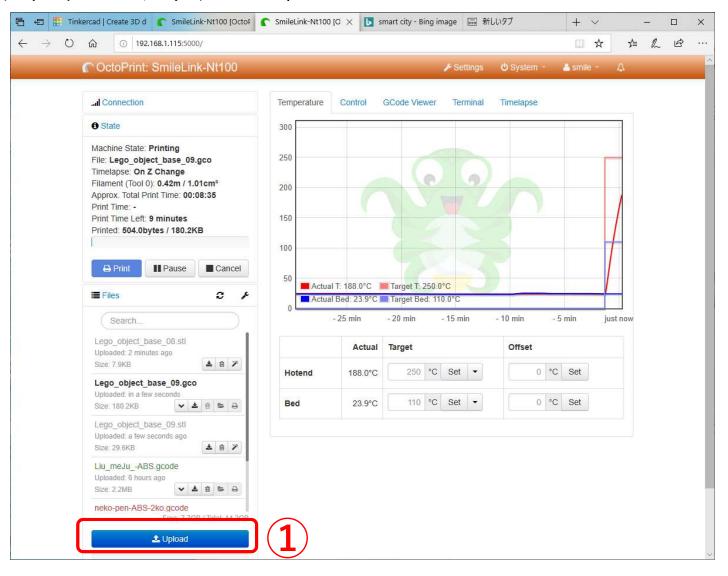
STLファイルの保存(プリントのため)



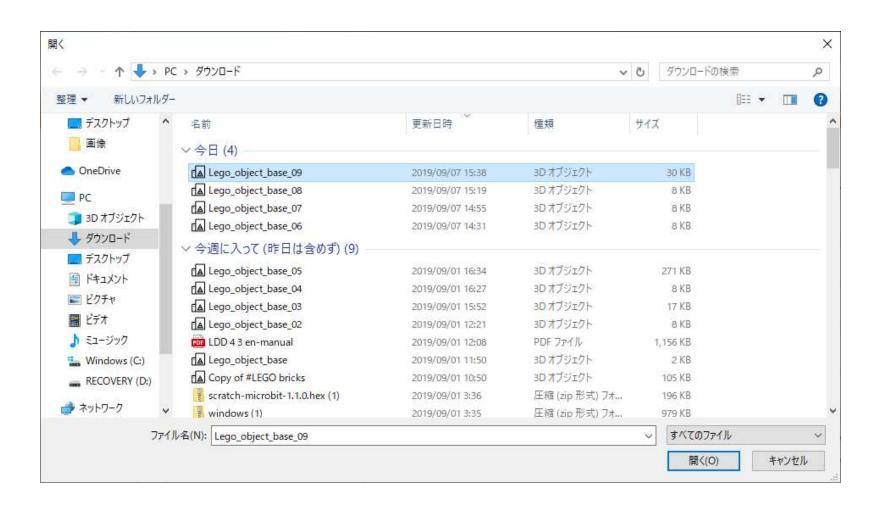
• 3Dプリンターへの接続とログイン



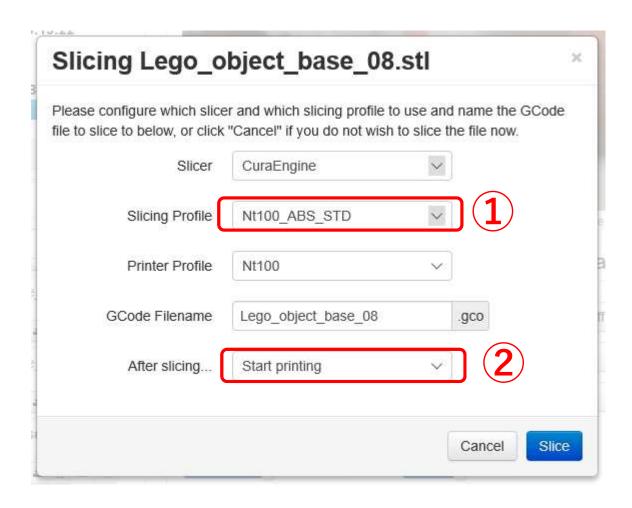
• ファイルのアップロード



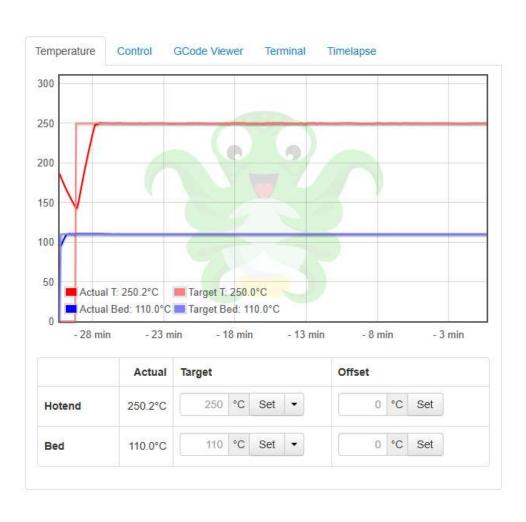
• プリンターへのSTLファイルのアップロード



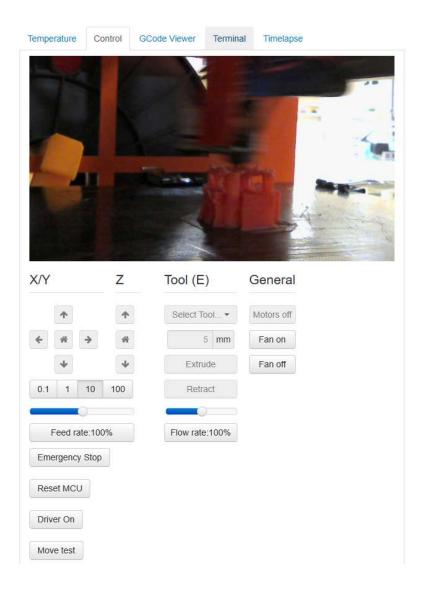
• スライスの設定



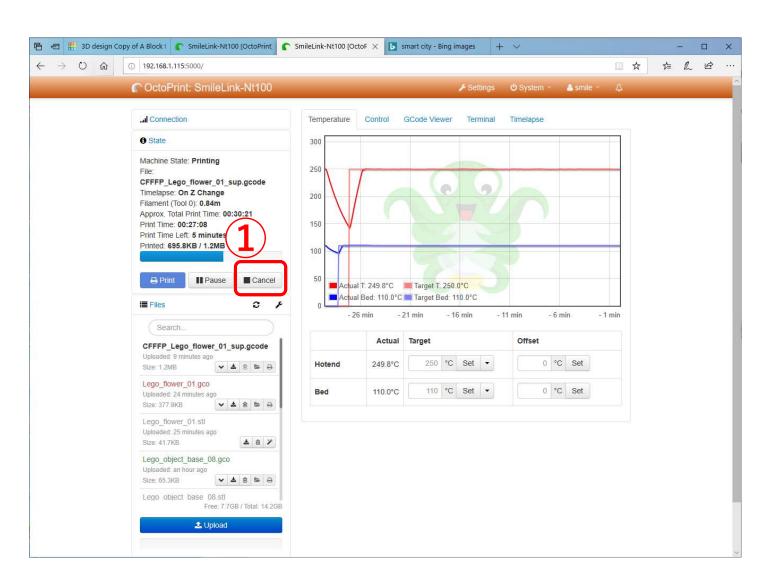
• 温度



・カメラ



• プリントの中止(もしも途中で中止する場合)



スライサーについて

- Fineモードやサポートを使うときはスライサーという別のアプリを使う必要がある。(STLファイルからgcodeというファイルに変換する)
- 無料で使えるスライサーとして"Cura (キュラ)"というアプリなどがある。

